

目標7 高齢者・障害者への社会的支援

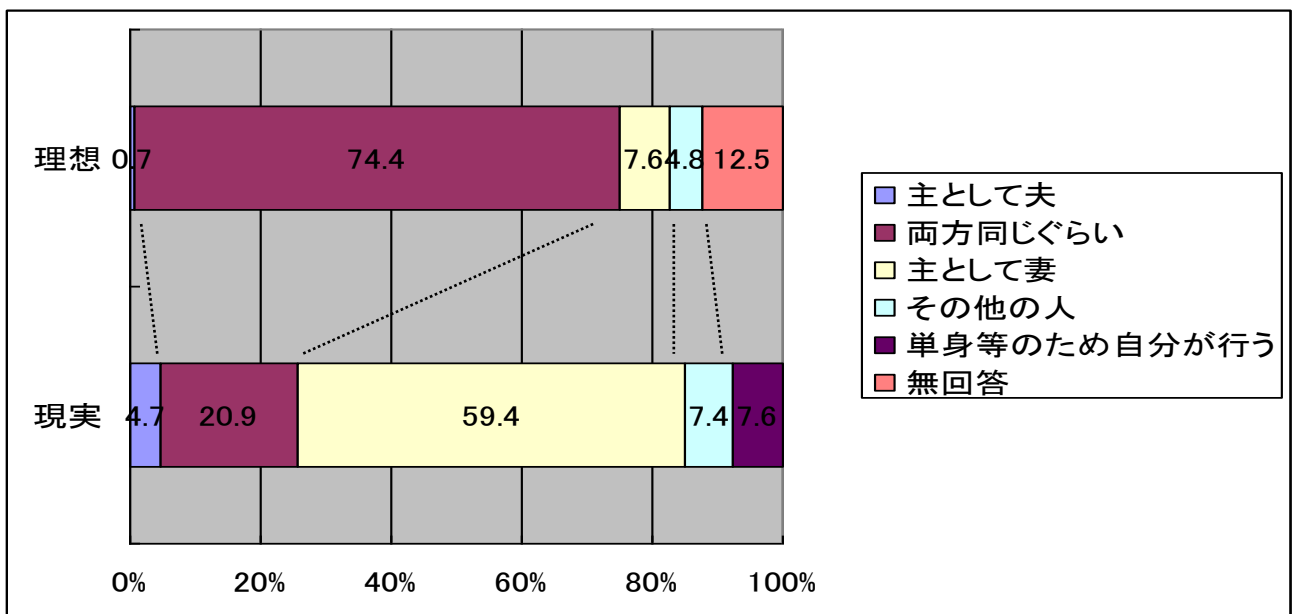
【現状と課題】高齢社会が急速に進み、高齢者を取り巻く問題は家庭や地域で深刻になっています。高齢者に占める女性の割合は男性より多く、高齢女性は年金等経済的基盤が弱いことが多々みられます。また、介護は女性（母・妻・嫁・娘など）の仕事という性別役割分担意識により、高齢女性にもその役割が課せられています。一方、男性は職場中心の生活になりがちなことから、高齢期を迎えて、地域社会とのかかわりが持てず、家庭生活での自立が困難になるといった状況にあります。

近年、女性の就労増加、高齢者と子の同居率が低くなるなど、家族のみによる介護は難しくなっています。平成12年度、介護保険制度がスタートし、平成17年度には介護保険法の改正、平成18年度から医療制度改革が行われ、高齢者が住みなれた地域で自立した生活ができるよう、介護予防の推進や地域密着型サービスの整備が推進されています。

また、18年度に障害者自立支援法が施行され、身体・知的・精神の三障害に対して、制度の一元化と障害の特性を踏まえた支援を目指すこととなりました。

本市では、平成21年に「第4期柏市高齢者いきいきプラン21」を、平成22年には「ノーマライゼーションかしわプラン（第2期柏市障害者基本計画・後期プラン）」を策定し、事業を展開しています。

問 親や病人の世話・介護について、主に誰がしていますか。



「柏市男女共同参画に関する市民意識調査」平成21年度

施 策	具 体 的 な 施 策	担 当 課
<p>(1) 高齢者・障害者への社会的支援</p>	<p>①介護予防の推進や介護サービスの充実 高齢者が住み慣れた家や地域で自分らしく安心した生活を続けられるよう、介護予防の推進や地域密着型サービスの整備を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域包括支援センターの充実 ・地域密着型サービスの充実 小規模多機能型居宅介護 認知症対応型共同生活介護 認知症対応型通所介護 夜間対応型訪問介護 ・柏総合相談機能の強化 ・介護予防拠点の整備 <p>②障害者支援サービスの充実 障害者が住み慣れた家や地域で自分らしく生活できるよう、在宅サービスや施設サービスの整備を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害者（児）居宅支援サービスの充実 ・障害者（児）一時介護委託料の助成 <p>③バリアフリーのまちづくり 高齢者や障害者が安全で快適な日常生活を送れるよう、公共施設や住環境の整備を働きかけていきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住宅改修等の援助 ・公共施設等のバリアフリー化の推進 ・バリアフリーのまちづくりの啓発 <p>④高齢者等の消費者被害の支援 市民が家庭・地域生活で安心して暮らせるように、消費者被害への対応を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消費生活相談の実施 ・消費者被害の未然防止啓発 <div style="border: 1px solid black; background-color: #ffffcc; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>あなたができること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康に気をつけできる限り、自分でできることは自分でしましょう </div>	<p>高齢者支援課・福祉活動推進課 高齢者支援課</p> <p>高齢者支援課・福祉活動推進課 高齢者支援課・福祉活動推進課</p> <p>障害福祉課 障害福祉課</p> <p>高齢者支援課・障害福祉課 道路整備課・関係部署 障害福祉課・道路交通課</p> <p>消費生活センター ・関係部署 消費生活センター ・関係部署</p>